

誰もが安心して暮らせる福祉の町づくり



第79号  
2023.5.1

# ちくぜん

## 社会福祉協議会だより

### 中牟田町区いきいきサロン



### 原地蔵区いきいきサロン

#### いきいきサロンって？

いきいきサロンは、現在33地区が公民館などで月1回程度、地域住民が集まり、健康な体づくりや地域のつながりづくり、認知症・介護予防を目的に、楽しく実施しています。

**活動内容**／ 看護師による血圧測定、脳トレや体操、簡単な創作、レクリエーションゲームなど

いきいきサロン(関連記事8P)



令和5年度事業計画・予算 …… 2～3P  
報告 …… 4～5P  
「筑前町を良くする助成金」募集 …… 6P

「介護者のつどい」参加者募集・  
職員紹介 …… 7P  
サロン応援隊・出前講座紹介 …… 8P

発行編集／ 社会福祉法人 筑前町社会福祉協議会

メールアドレス chikuzenshakyo@tea.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.chikuzen-shakyo.or.jp/>  
〒838-0215 朝倉郡筑前町篠隈373 コスモスプラザ福祉館内 ☎0946-42-4555 FAX0946-42-5941

# 令和5年度

# 筑前町社会福祉協議会事業計画書(抜粋)

## I. 令和5年度の方針

令和4年度は、受託事業である「在宅高齢者等配食サービス事業」、「敬老館食堂事業」の2つの事業が9月末に契約終了となりました。

長引くコロナの影響から、孤独や引きこもり、貧困、虐待、さらには地域における支え合いの希薄化など、様々な課題が顕在しています。

また、経済状況では収入の減少などに加え、物価高騰が家計を圧迫しており、日常生活が困難な状況にある世帯の増加は深刻な社会問題となっています。

令和5年度は、このような複合化・複雑化した地域生活課題に対応するために、一体的に支援できる体制を構築し、相談支援、寄り添い支援及び地域づくりに向けた支援を社協事業間で連携を行い、行政や社会福祉法人、地域住民などの関係機関と協働して取り組んでいきます。

住み慣れた地域でその人らしく安心して暮らせる豊かな地域づくりを目指して活動を推進します。

## II. 重点施策

1. 法人運営事業の体制基盤整備に努めます。

2. 各種相談事業による支援会議等を通じて、アウトリーチ等を行いながら相談者の支援に取り組みます。

3. 災害に備え、災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの見直しを行い、地域や関係機関と連携し協力体制づくりに努めます。

4. 介護が必要になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができる町を目指し、地域での支え合い活動の推進に努めます。

5. 町内の社会福祉法人や関係機関と一緒に、地域活動支援や生活困窮者支援に取り組みます。

6. 筑前町地域福祉活動計画が令和3年に策定され3年目を迎え、計画の実現に向けて地域づくりを住民と共に推進していきます。

## III. 事業計画

### 1. 法人運営

社会福祉協議会は、民間組織で

あり住民参加による組織運営が要求されています。そこで理事会、評議員会の開催をはじめ、住民のニーズが反映できる組織体制の強化を目指し、公共性の高い民間組織となるよう効率化・適正化を図るとともに、事業運営の透明性の向上に努めます。

(1) 法人運営事業

(2) 組織運営及び機能強化

① 財務運営管理

② 個人情報保護法への対応

③ 労務管理の強化

(3) 役職員の資質の向上

(4) 事務局体制の整備

(5) 広報活動の推進(広報・ホームページ)

① 広報誌発行(年4回)

② 町発行広報誌「広報ちくぜん」による広報・情報提供

③ ホームページのリニューアル及び更新

### 2. 社会福祉事業

(1) 独自事業

① 心配ごと相談事業

(2) 受託事業

① いきいきサロン事業

② 放課後児童健全育成事業

③ 障害者相談支援事業

④ 障害支援区分認定調査

⑤ コミュニケーション支援事業

⑥ 在宅介護者の支援

⑦ 資金貸付事業

⑧ 日常生活自立支援事業

⑨ ボランティアセンター運営事業

⑩ 生活支援コーディネーター事業

A. 共同募金配分金事業

① サロン応援隊の育成(いきいきサロン)

② ひとり暮らし高齢者のつどい

③ 聞こえのサポーター講座

④ 敬老の日祝い事業

⑤ 金婚祝い事業

⑥ シニアクラブ連合会への配分及び支援

⑦ 遺族会への配分及び支援

B. 障がい者福祉事業

① 障がい者のつどい

② 大人のための手話体験講座

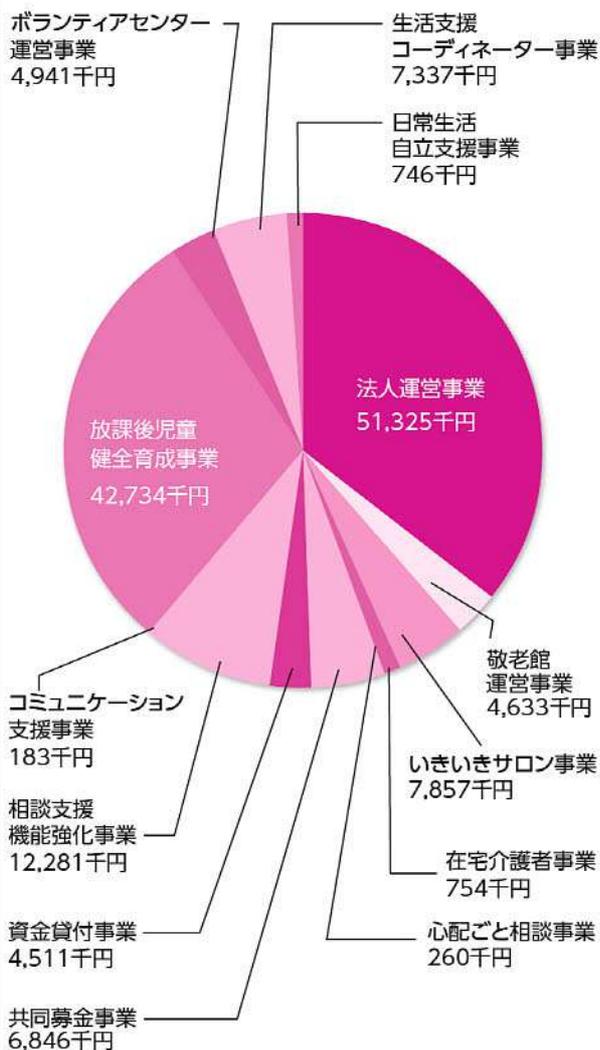
③ 福祉用具の貸与

- ④ 身体障害者福祉協会の配分及び活動支援
  - ⑤ 障がい者小規模作業所への配分
  - C. 児童・青少年福祉事業
    - ① 小学生の福祉教育の推進
    - ② 福祉協力校への配分
    - ③ 福祉教育用具の貸与
  - D. その他の福祉事業
    - ① バス停管理・レクリエーション用具の貸与
    - ② ボランティア連絡協議会への助成金配分
- ### 3. その他
- (1) 社会福祉法人連絡会
    - ① 社会福祉法人連絡会(施設長会)
    - ② サポーター部会
  - (2) まちづくり出前講座
    - ① 介護予防のための軽運動
    - ② レクリエーション用具で遊ぼう!
    - ③ はじめてみよう! ボランティア活動
  - (4) 障がい福祉に関わる出前講座の作成
  - (3) 災害ボランティアセンター
    - ① 筑前町災害ボランティアセンターの設置・運営に関する協定の見直しを町と協議
    - ② 災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの見直し

## 令和5年度 筑前町社会福祉協議会予算

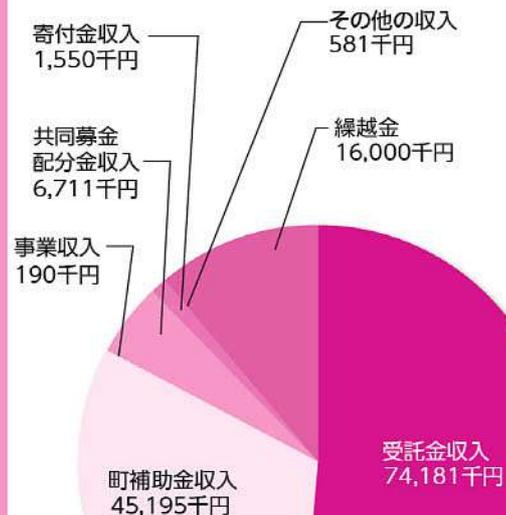
### 支出の部

144,408千円



### 収入の部

144,408千円



報告

筑前町ボランティア連絡協議会（＝ボラ連）活動報告  
ボラ連会員向け「交通安全講座」の実施

日時 2月9日（木）10時00分～12時00分 参加者 29人

ボラ連は、地域で活動するボランティアさんが安全に活動することを目的に「交通安全講座」を実施しました。

福岡県交通安全協会から講師を迎え、日常生活で見落としがちな交通マナーやルールを一緒に振り返り、考える寸劇をはじめ、クイズ、頭と体の体操、横断歩道の渡り方を体験しました。年齢を重ねるごとに体力や判断力が低下するため、心掛けることや気をつけることをわかりやすく説明いただき、交通安全について学ぶよい機会になりました。

参加者から、「講座を受けて交通マナーやルールを見直す機会になり、今日学んだことを実行していきます」という意見が多くありました。これからも元気に楽しくボランティア活動を長く続けるために必要で大切な「交通安全講座」でした。

交通安全で大切なポイント

- ★暗い時間の外出は、明るい服装や明るいものを身につける。反射板やシールの活用は効果的で手軽にできる。
- ★横断歩道では、左右の確認、運転者に知らせるために手をあげて横断する。
- ★やむを得ない状況での道路横断は、斜め歩きをせず、真っすぐ横断する。
- ★気持ちに余裕を持った運転を心掛ける。急いだり、焦ったりする状況を作らない。



報告

在宅介護者リフレッシュ事業  
「介護者のつどい」の開催

そつたく基金を活用し、2月14日（火）に今年度3回目の介護者のつどいを開催しました。

今回は町内の介護老人保健施設 城山荘から講師を迎え、「自宅でもできるフットケア」講座を行いました。

講座では体のむくみチェックや要介護者、介護者が一緒にできる足つば、オイルを使ってマッサージを学びました。

講座から食事会まで終始、笑いの絶えない和やかな雰囲気の中、参加者同士でたくさんのお話をしていました。

△報告

# 寄贈品をいただきました

地域福祉の推進に寄与する活動や生活困窮者等を対象に、株式会社セブニーレブロン・ジャパン様、国民共済COOP福岡推進本部様、株式会社吉番屋様から、様々な寄贈品をいただきました。

いただいた食材や雑貨は、筑前町ライフレスキューサポーターが仕分けし、町内の福祉施設や子ども食堂、居場所等の地域活動で活用されました。地域活動が活気づく嬉しい贈り物となりました。



～地域の居場所～「くりた結の会」へ



飲み物・お菓子・非常食などの寄贈品



子ども食堂 食遊和「ほとめき」へ



サポーターによる仕分け作業



連載

## 福祉教育のススメ

part4

手話を知ろうーやってみようー!

今回は、指文字の「ま行」と「や行」を紹介します。



「や」はアルファベットの「Y」を表す  
「ゆ」はお湯の「湯気」を表す  
「よ」は数字の「4」を表す



「ま」はアルファベットの「M」を表す  
「み」は数字の「3」を表す  
「む」は数字の「6」を表す  
「め」は「目」の形を表す  
「も」は手話の「同じ・もちろん」を表す  
人差し指と親指を開いた状態からくつつける

# 令和4年度 社会福祉協議会収支決算報告

(単位：円)

科目	決算額
寄付金収入	1,945,188
市町村補助金収入	38,704,159
受託金収入	86,377,878
事業収入	87,600
共同募金配分金収入	6,118,100
受取利息配当金収入	995
雑収入	1,555,725
事業活動収入計	134,789,645
人件費支出	108,722,367
事業費支出	15,977,693
事務費支出	4,041,560
共同募金配分金事業事業費返還金	742,616
助成金支出	2,474,524
雑支出	0
事業活動支出計	131,958,760
事業活動資金収支差額	2,830,885
施設整備等資金収支差額	0
その他の活動による収支差額	△ 2,744,666
当期資金収支差額合計	86,219
前期末支払資金残高	28,710,418
当期末支払資金残高	28,796,637

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	決算額	科目	決算額
流動資産	40,742,996	流動負債	14,649,059
固定資産	65,252,965	固定負債	31,792,820
基本財産	2,000,000	負債の部合計	46,441,879
その他の固定資産	63,252,965	純資産の部	
		基本金	2,000,000
		その他の積立金	31,460,145
		次期繰越活動収支差額	26,093,937
		国庫補助金等特別積立金	0
		純資産の部合計	59,554,082
資産の部合計	105,995,961	負債及び純資産の部合計	105,995,961



今回の訓練では多くの地域住民や関係機関の方に災害ボランティアセンターのことを知ってもらうことができ、大変有意義な訓練となりました。



昨今、日本各地で災害が同時に発生し、被害規模も大きくなっています。そのような中、災害ボランティアセンターにおいては関係機関のみならず地域住民や災害ボランティアのみならずともに協働で地域の復旧・復興に向け、取り組むことができます。求められています。

社会福祉協議会は、筑前町会場において災害ボランティアセンター開設運営訓練として災害ボランティアの受付から1日の活動終了までの一般的な流れの説明を行いました。

5月28日(日)に県・市町村・防災関係機関の災害時の連携強化や県民の防災意識の高揚を目的に朝倉市・東峰村・筑前町の3か所で同時に訓練が実施されました。

## 報告 福岡県総合防災訓練

## 紹介

### 地域の活動紹介 筑前町シニアクラブ連合会

筑前町には、おおむね60歳以上の方たちが会員となつて、地域で様々な活動をする「シニアクラブ」があるのをご存じですか？

4月18日(火)、シニアクラブの会員の方が丹精込めて作った玉ねぎを、美和みどり保育所の年長さんと一緒に収穫しました。

終始笑顔で子どもたちと一緒に作業するシニアクラブの皆さんや、収穫した玉ねぎの大きさをお友達同士で競い合い、シニアクラブの方に自慢げに見せる子どもたちの姿はとても微笑ましい光景でした。

収穫した玉ねぎは、シニアクラブの方が小分けにして、子どもたちが笑顔で持ち帰りました。

これからも社会福祉協議会は、笑顔あふれる地域づくりを目指して、地域活動を応援していきたいと思ひます。



## 報告

### 在宅介護者リフレッシュ事業 「介護者のつどい」を開催しました。

5月25日(木)に介護者11人で糸島市に出掛けました。芥屋大門の遊覧船に乗った後、玄界灘を眺めながら魚介たつぷりの美味しい食事をいただきました。昨年度はコロナ禍で町内での交流会と講座の開催に事業を縮小しましたが、今回は3年振りにバスハイクを再開して実施しました。

参加者の方からは「久しぶりに会えた人もいてうれしかった」や「今日は楽しい1日を過ごしました」との声をいただきました。次回の開催は、社協日より10月号でお知らせします。

※この事業は、「そつたく基金(株)ヒラノのタマゴ」さまからのご寄付によるものです。



ご寄付ありがとうございました。

(令和5年4月1日～  
令和5年6月30日)



香典寄付

31件 445,000円

※皆様からいただきました心温かいご寄付は、筑前町の社会福祉事業のため、有効に活用させていただきます。

# 福岡県共同募金会筑前町支会からの お知らせ

この度の令和5年5月能登地方地震、令和5年台風2号に伴う大雨、福岡県令和5年7月豪雨により被災されたみなさまに心からお見舞いを申し上げます。

福岡県共同募金会筑前町支会では、被災された方々を支援することを目的に義援金を募集しています。ご協力をよろしくお願いいたします。

## 〈令和5年5月能登地方地震災害義援金〉

- 受付期間 5月10日(水)～9月27日(水)
- 送金先 石川県共同募金会
- 義援金配分対象の県 石川県内2市1町(輪島市・珠洲市・能登町)
- 義援金の配分 協力いただいた義援金は、関係団体等で構成される石川県災害義援金配分委員会により配分基準を決定し、市町を通じて被災者へ配分されます。

## 〈令和5年台風2号災害義援金〉

- 受付期間 6月12日(月)～9月6日(水)
- 送金先 中央共同募金会
- 義援金配分対象の県 茨城県・静岡県など
- 義援金の配分 ご協力いただいた義援金は、被災地それぞれの行政、共同募金会、日本赤十字社各支部等で構成される災害義援金の募集・配分委員会において取りまとめを行い、配分基準に基づき、各市町村を通じて被災者に配分されます。

## 〈福岡県令和5年7月豪雨災害義援金〉

- 受付期間 7月18日(火)～令和6年3月27日(水)
- 送金先 福岡県共同募金会
- 義援金配分対象の県 福岡県内久留米市他5市3町1村
- 義援金の配分 ご協力いただいた義援金は、福岡県災害対策本部へ送金し、福岡県が設置する義援金品配分委員会を通じて被災者へ配分されます。

※義援金は、コスモスプラザ福祉館  
(社会福祉協議会窓口)で受け付けて  
います。



募集

## 大人ののための手話体験講座

聴覚障がいや手話への関心と理解の推進を目的に開催します。

聴覚障害者福祉部会や筑前手話の会の方と一緒に楽しく手話を学びましょう。

みなさんのご参加お待ちしております。

日程 8月23日～9月27日

(毎週水曜日 全6回)

時間 13時30分～15時

会場 コスモスプラザ福祉館

会議室7他

対象者 町内在住者及び在勤者、

登録ボランティア

定員 15人

参加費 200円

申込締切 8月18日(金)

申込方法 社協窓口又は電話



## 敬老の日祝い事業

令和5年度中に白寿・米寿を迎えられる方に、記念品を贈ります。該当者には、社会福祉協議会から郵送にて通知いたします。ご確認のうえ、記念品をご希望の方は、社会福祉協議会までお電話でお申し込みください。



■申込締切■ 8月18日(金)まで

■申込み・問合せ先■ 筑前町社会福祉協議会 TEL(0946)42-4555

連載

## 福祉教育のススメ

Part4

手話を知ろう！やってみよう！

今回は、指文字の「ら行」と「わ行」を紹介します。

「ら」は、中指と人差し指を立ててからませます。アルファベットの「R」の指文字と同じです。

「り」は、人差し指と中指の2本を立てて、手首をスナップしながら、カタカナの「リ」の文字を書く動きをします。

「る」は、開いた手のひらの小指と薬指だけを折り曲げます。カタカナの「ル」の形です。

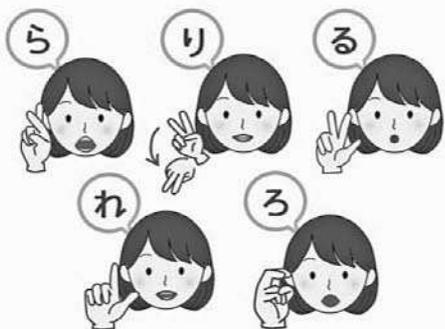
「れ」は、親指と人差し指でアルファベットの「L」の形を作ります。カタカナの「レ」の形です。

「ろ」は、小指を相手側に向けて握り、人さし指と中指を“カギ形”に曲げます。

「わ」は、人差し指、中指、薬指の3本を立てます。アルファベットの「W」の指文字と同じです。

「を」は、「お」の指文字の形と同じで、自分側に引く動きをします。

「ん」は、人差し指だけを立てて、カタカナの「ン」の字を書く動きをします。



# 支え合いだより

Vol.1  
わいわい

住み慣れた地域で暮らすためには、地域での助け合い・支え合いが必要です。私たち地域支え合い推進員が今回から発行する「支え合いだより」では、誰もが支え合い、助け合える筑前町を目指すために、役立つ情報や活動を紹介していきます♪地域住民の皆様及び関係機関・団体等のご理解、ご協力を得るために発行していきます。

## 「地域支え合い推進員」を知っていますか？

筑前町や地域での課題・困りごとを地域の方々が主体的に解決できる仕組みや取り組みのお手伝いをします。

- 困った時に相談できる人、場所を見つける
- お互いを支え合い、助け合える関係づくり
- どんな事でもおしゃべりできる場や環境づくり
- 一人にしない仕組みづくり



このような活動をしています。

地域の情報をお待ちしています。



- 1 居場所立ち上げ相談
- 2 地域・個人からの相談対応
- 3 住民参加型有償生活支援サービス事業
- 4 地域活動の取材・紹介
- 5 行政関係機関との連携
- 6 出前講座

## 募集

### 聞こえのおはなし～聞こえにくくなってどんなこと？～

いつまでも、家族や友人と楽しくコミュニケーションをとるために、聞こえについて学ぶ講座です。聞こえに不安や不自由を感じている人、理解を深めたい人、ぜひこの機会に学んでみませんか？

- 【 日 程 】 9月3日(日) 10:00～12:00
- 【 定 員 】 20人
- 【 対 象 者 】 町内在住者及び在勤者
- 【 受 講 料 】 無料
- 【 場 所 】 めくばーる学習館2階 視聴覚室
- 【 申 込 締 切 】 8月28日(月)
- 【 申 込 方 法 】 社協窓口・電話・QRコード



社会福祉法人 筑前町社会福祉協議会  
<http://www.chikuzen-shakyo.or.jp/>

〒838-0215  
福岡県朝倉郡筑前町篠隈373 コスモスプラザ福祉館内  
TEL 0946-42-4555 FAX 0946-42-5941